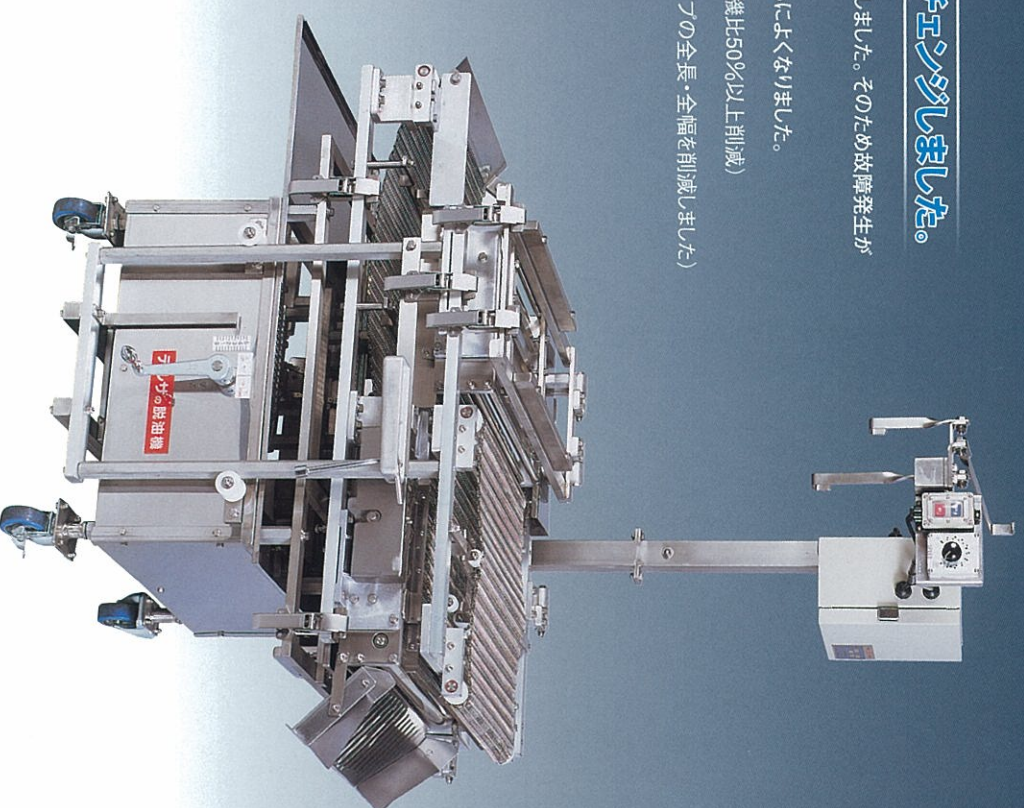


RC型 45-10（標準タイプ・左～右流れ）

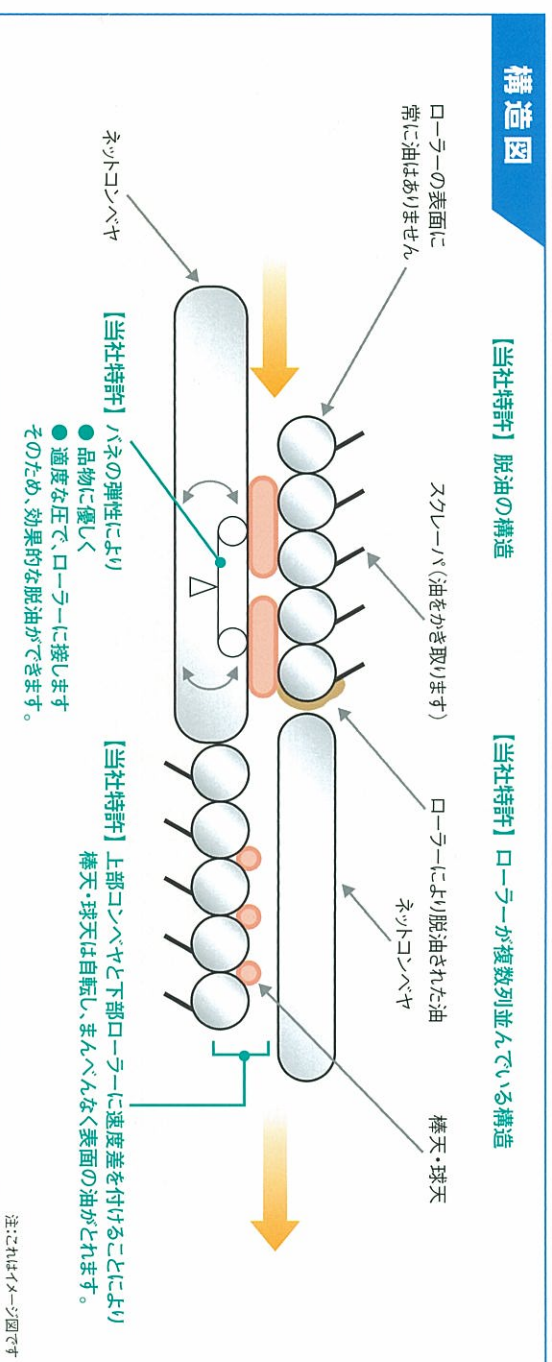
**新型にモデルチェンジしました。**

- 消耗部品を大幅に削減しました。そのため故障発生が大変少なくなりました。
- 棒天・球天の脱油がさらによくなりました。
- 消費電力の削減（旧型機比50%以上削減）
- 省スペース化（標準タイプの全長・全幅を削減しました）

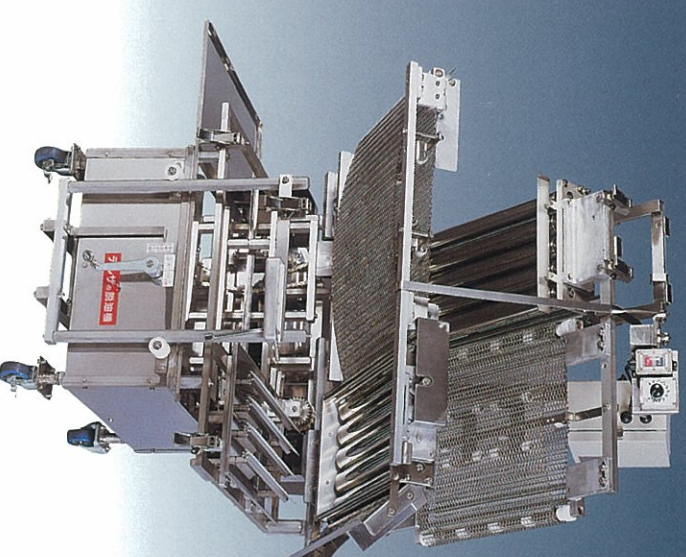


**ステンスローラー採用の脱油機RC型**

ニルサの脱油機RC型は、旧来の脱油機と異なり、揚げ物から油を拭き取るのに布ベルトを使いません。RC型は、複数のステンレス製ローラーにより、揚げ物にやさしく、きれいに油を拭き取ります。ステンレス製ローラーは各々にスクレーパ（油かき取り部材）がついているため、ローラーの表面に常に油が付いていない状態が保てます。そのため、毎日新品の布で拭いているのと同じ状態で油が拭けます。



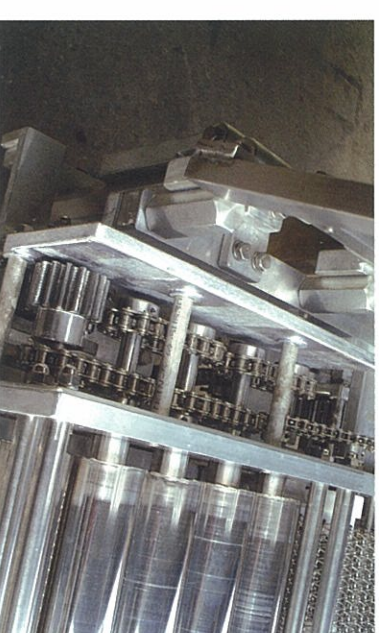
上下コンベヤを持ち上げた状態（清掃時）



ステンスローラー



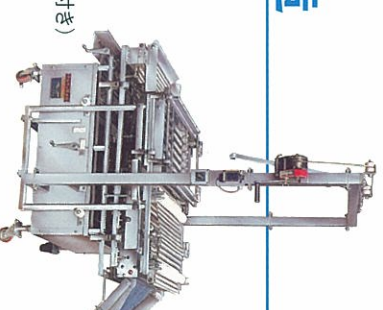
駆動部分（拡大）



**清掃が簡単に行える、衛生面を考慮した構造**

- 機械は毎日手軽に洗浄でき、常に衛生的な状態で使用できます。
- ステンレス・アルミ・ガラスツツク（厚生省許可材）など、錆びない材料を使用しています。
  - 清掃時には、ポンタツツクを外すことで、簡単にコンベヤ部が起こせます。（右上写真参照）
  - RC型85-10以上の機種は手動巻上げウインチ付きです。

RC型85-10（ウインチ付き）



**抜群の脱油効果**

ステンレス製ローラーは、各々にスクレーパ（油かき取り部材）が付いているため、ローラーの表面には、常に油が付着していない状態を保てます。そのため、毎日新品のきれいな布で拭いているのと同じ状態で油が拭けます。したがって従来の布ベルト仕様の機械以上の脱油効果があります。

**布ベルト代=0円**

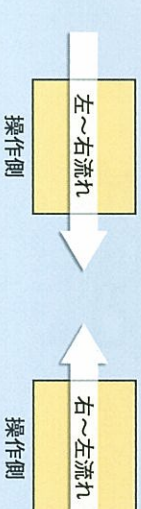
布ベルトを使用しないため、ランニングコストが確実に減ります。

**回収油は再利用可能**

揚げ物から脱油して回収する油は布ベルトから絞り出された油と違い、フ라이어にて再利用が可能です。

**工場に合わせたレイアウトが選択可能**

機械には、右流れ・左流れの種類がありますので、お客様の工場に合わせてお選びいただけます。



■仕様一覧

2008年1月現在

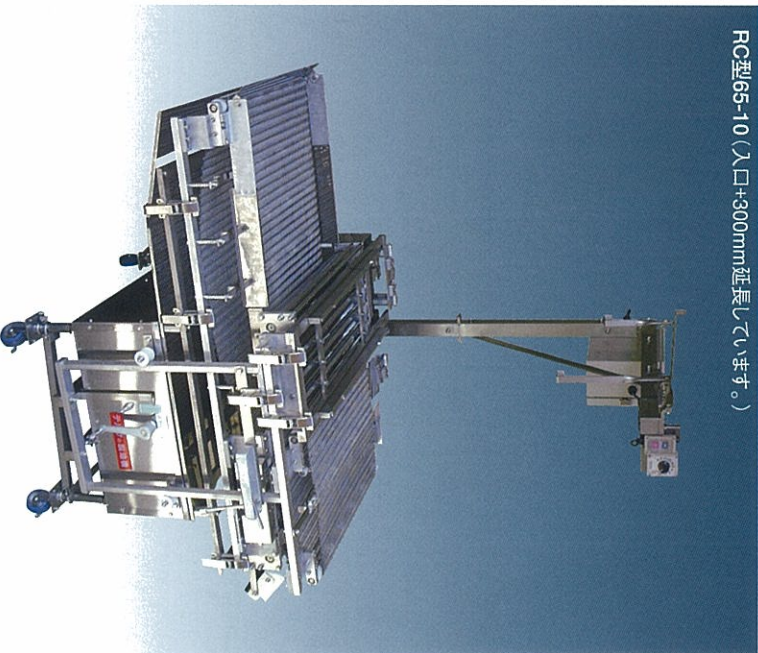
型式 - 機種名	寸法			使用モータ	備考	
	コンベヤ巾	入口高さ	出口高さ			機械全長
RC型 30-10	300 (mm)			900 (mm)	三相 200V 200W 2台	特注型
RC型 45-10	450 (mm)	640 (mm)	520 (mm)	1,050 (mm)	三相 200V 200W 2台	標準型
RC型 65-10	650 (mm)			1,250 (mm)	三相 200V 400W 2台	標準型
RC型 85-10	850 (mm)			1,520 (mm)	三相 200V 400W 2台	標準型
RC型 100-10	1,000 (mm)	690 (mm)	550 (mm)	1,670 (mm)		特注型

注) 特注型は、標準型に比べて納期が若干増えます。

オプション

入口ネットコンベヤ延長タイプ

RC型65-10 (入口+300mm延長しています。)



- 入口ネットコンベヤを延長できます。  
(延長寸法により見積もりします)  
入口ネットコンベヤを延長することにより、  
機械をご希望設置ラインに合わせる事ができます。  
(1m程度まで延長可能です)

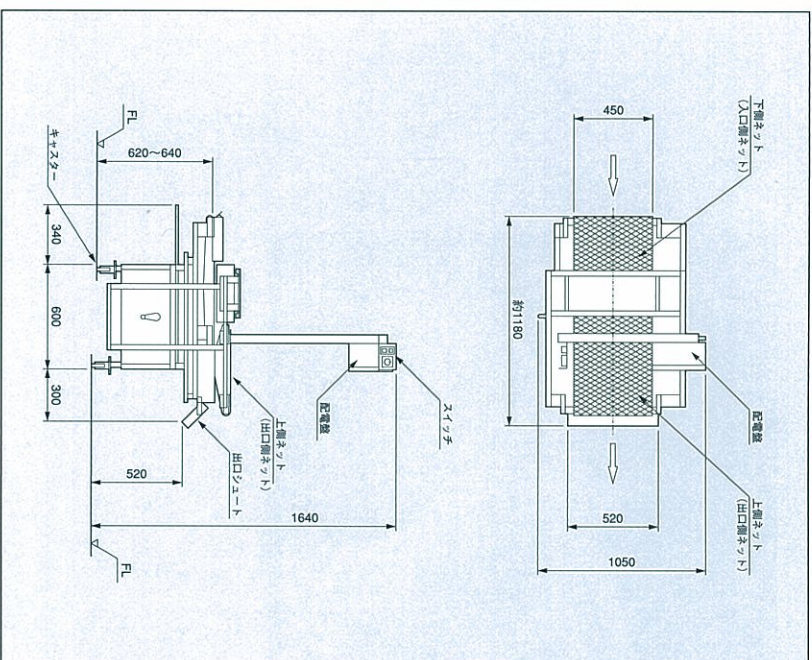
- 足高さUP  
フライヤーの出口高さや現在既設ラインの高さに合わせ、  
機械を高くできます。

- その他  
あらゆるご要望にできる限りお応えいたしますので、  
当社へご相談ください。

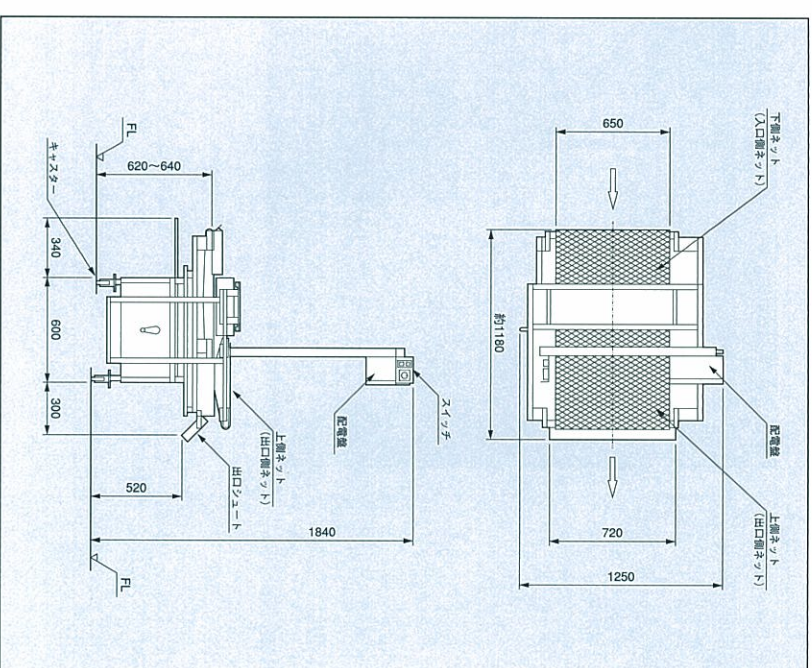
その他、例

- ・オールステンレス仕様  
(コンベヤ部にケミカルを使わない仕様)
- ・出口コンベヤ仕様  
(出口側に連結コンベヤを取り付けます)
- ・標準よりさらに全長(入口～出口)を短くできます。

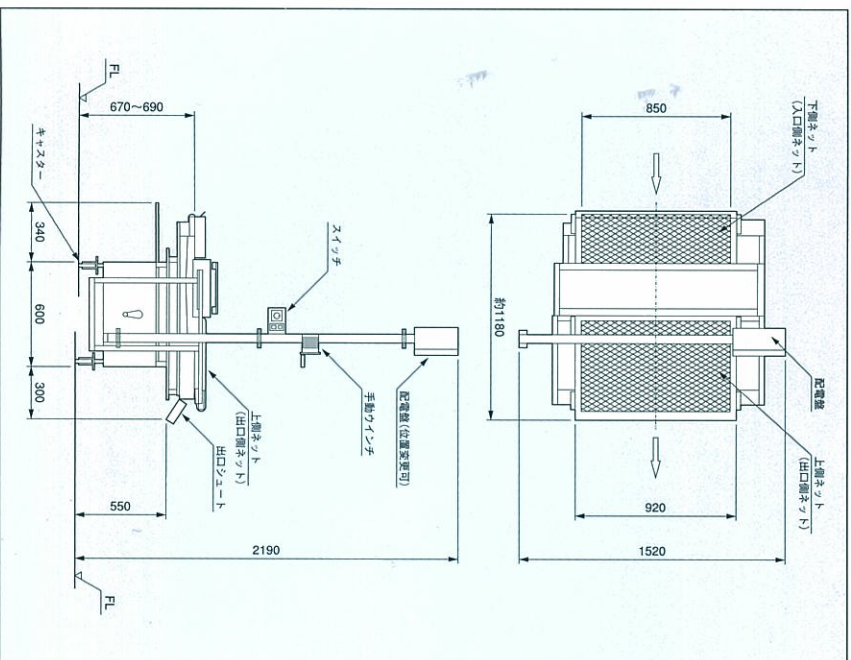
■RC型 45-10 (左～右流れ)



■RC型 65-10 (左～右流れ)



■RC型 85-10 (左～右流れ)



※ 図中、詳細部品は省略しています。本仕様は、予告なく変更することがあります。